



平成28年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月10日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(651)6093
 四半期報告書提出予定日 平成27年12月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年4月期第2四半期の連結業績(平成27年5月1日~平成27年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第2四半期	2,786	4.4	△362	—	△396	—	△164	—
27年4月期第2四半期	2,667	△8.2	△90	—	△6	—	△11	—

(注) 包括利益 28年4月期第2四半期 △209百万円(△285.2%) 27年4月期第2四半期 112百万円(31.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第2四半期	△13.55	—
27年4月期第2四半期	△1.04	—

(注) 当社は、平成26年11月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年4月期第2四半期	10,849	8,329	73.7
27年4月期	9,235	6,535	70.6

(参考) 自己資本 28年4月期第2四半期 7,997百万円 27年4月期 6,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	0.00	—	7.00	7.00
28年4月期	—	0.00			
28年4月期(予想)			—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年5月1日~平成28年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,460	10.4	4	—	109	465.8	133	△48.4	10.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年4月期2Q	12,337,700株	27年4月期	11,325,700株
② 期末自己株式数	28年4月期2Q	312株	27年4月期	312株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年4月期2Q	12,158,290株	27年4月期2Q	11,087,388株

(注) 当社は、平成26年11月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点においては、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年12月17日(木)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかにホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府・日銀による経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復傾向が続きました。その一方で、海外では、中国経済の成長力鈍化をはじめとする新興国経済の成長鈍化への懸念が広がり、本格的な景気回復への兆しは、引続き不透明な部分も残る状況となっております。

このような環境の中、当社グループ製品が属する情報通信機器、精密電子機器業界におきましては、多様な技術革新の必要性は変わらず、新製品への開発投資は一部製品において抑制傾向があるものの、依然として継続されております。当社グループは、これらのメーカーを顧客として、新規開発の試作品製造や新製品の量産製造を推進しており、自社一括一貫体制による、プロダクトデザイン、機構設計、金型製作、成形、加工にわたる製造工程と、「匠の技」と先端設備の融合による技術力をベースに、事業活動を展開しております。取引先の要求を満たしうる技術水準、品質、納期に対し、より一層の対応力を涵養することにより、メーカーからの信頼性を確保し、競合他社との差別化を徹底する事業戦略を遂行しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、携帯電話、デジタルカメラ等の情報通信機器、精密電子機器メーカー、並びに複写機、プリンタ等の事務機器メーカーの研究開発及び生産の状況等厳しい経営環境を受け、新規開発試作品製造、金型製造、量産品製造全般で低水準での推移となりました。一方、当社グループの独自製品であるマッスルスーツの拡販に注力しております。また、中長期的な当事業の成長に資するための研究開発活動として、マッスルスーツ、メタルマイクロポンプ、ドローン、災害対応ロボット等をはじめとした介護・医療分野及びロボット分野における技術の研鑽に積極的に取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,786百万円(前年同四半期比4.4%増)となり、利益面につきましては、売上総利益は328百万円(同33.9%減)、営業損失は362百万円(前年同四半期は営業損失90百万円)となりました。以下、スクラップ売却収入、受取配当金等の営業外収益30百万円(同75.6%減)を加算し、二本松工場遊休賃借費用、持分法による投資損失、株式交付費、シンジケートローン手数料及び支払利息等の営業外費用64百万円(同65.7%増)を減じた結果として、経常損失は396百万円(前年同四半期は経常損失6百万円)となりました。

さらに、特別利益として持分法関連会社の第三者割当増資に伴う持分変動利益71百万円及び投資有価証券売却益40百万円を計上いたしました。これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は164百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失11百万円)となりました。

セグメントの概況を示すと、次のとおりです。

①試作・金型事業

携帯電話、デジタルカメラ等の情報通信機器、精密電子機器メーカーを顧客としておりますが、一部企業の新機種開発への投資が弱含みとなりましたが、売上高では前年比微増となりました。一方、利益面では新製品の開発費用の増加ならびに同業他社との競争激化等により、当社業績は前年同様厳しい展開となりました。この結果、売上高は1,831百万円(前年同四半期比1.5%増)、営業損失275百万円(前年同四半期は112百万円の営業損失)となりました。

②量産事業

携帯電話等の情報通信機器メーカーならびに事務機器メーカーの一部製品の生産活動が低調な推移となりましたが、売上高では増加となり、利益面では競争激化等により受注環境が悪化し厳しい展開となりました。この結果、売上高954百万円(前年同四半期比10.7%増)、営業損失80百万円(前年同四半期は営業利益30百万円)となりました。

③ガンマカメラ関連事業

ガンマカメラ関連事業は売上高の確定が年度末となるため、当第2四半期では、売上高0百万円、(前年同四半期は0百万円の売上高)、営業損失0百万円(前年同四半期は2百万円の営業損失)となりました。

④その他

ヘルスケア製品の販売等により、売上高は0百万円(前年同四半期比59.4%減)、営業損失4百万円(前年同四半期は5百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する事項

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、10,849百万円となり、前連結会計年度末比1,614百万円の増加(前連結会計年度末比17.5%増)となりました。うち、流動資産は、6,448百万円となり、前連結会計年度末比1,345百万円の増加(同26.4%増)となりました。これは、現金及び預金が1,582百万円増加(同71.7%増)、受取手形及び売掛金が170百万円減少(同8.6%減)したことが主因となっております。固定資産は4,399百万円となり、前連結会計年度末比268百万円の増加(同6.5%増)となりました。

負債合計は、2,520百万円となり、前連結会計年度末比178百万円の減少(前連結会計年度末比6.6%減)となりました。うち、流動負債は、1,952百万円となり、前連結会計年度末比115百万円の減少(同5.6%減)となりました。これは、預り金が158百万円減少(同87.1%減)したことが主因となっております。固定負債は、568百万円となり、前連結会計年度末比62百万円の減少(同10.0%減)となりました。

純資産は、8,329百万円となり、前連結会計年度末比1,793百万円の増加(同27.4%増)となりました。これは、平成27年3月20日付で第三者割当方式による新株予約権の発行を決議しております。その新株予約権が前連結会計年度末以降、第1四半期累計期間にすべての新株予約権が行使されました。その結果、第1四半期連結会計期間末において資本金が750百万円、資本準備金が750百万円増加したことが主因となっております。また、当社の子会社であります株式会社イノフィスが、平成27年7月30日開催の取締役会の決議に基づき第三者割当増資を平成27年8月6日に実施しました。その結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が246百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成27年6月15日に公表いたしました平成28年4月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日平成27年12月10日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社の業績は、事業環境の変化等、現在および将来において様々なりリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上する方法に変更しております。また、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)及び連結会計基準第44-5項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間末の資本剰余金が246百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,206,686	3,789,210
受取手形及び売掛金	1,973,808	1,803,774
商品及び製品	83,762	84,329
仕掛品	271,813	387,542
原材料及び貯蔵品	211,123	180,479
繰延税金資産	29,712	126,401
その他	358,772	113,845
貸倒引当金	△32,319	△36,879
流動資産合計	5,103,360	6,448,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,396,945	2,401,260
減価償却累計額	△1,139,253	△1,181,270
建物及び構築物(純額)	1,257,692	1,219,990
機械装置及び運搬具	2,543,997	2,707,737
減価償却累計額	△1,937,849	△2,024,946
機械装置及び運搬具(純額)	606,148	682,791
土地	1,002,293	998,516
リース資産	4,978	5,003
減価償却累計額	△4,441	△4,613
リース資産(純額)	536	389
建設仮勘定	22,896	43,992
その他	548,435	568,624
減価償却累計額	△422,612	△444,865
その他(純額)	125,822	123,759
有形固定資産合計	3,015,389	3,069,440
無形固定資産		
ソフトウェア	18,318	16,996
リース資産	10,153	7,252
その他	8,878	8,615
無形固定資産合計	37,350	32,863
投資その他の資産		
投資有価証券	959,578	1,172,476
繰延税金資産	6,668	3,819
その他	113,312	121,842
貸倒引当金	△788	△708
投資その他の資産合計	1,078,770	1,297,430
固定資産合計	4,131,510	4,399,735
繰延資産	237	1,181
資産合計	9,235,108	10,849,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	605,716	797,050
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	110,840	90,860
未払金	232,090	218,565
未払費用	125,426	147,672
未払法人税等	137,048	55,485
賞与引当金	107,429	88,866
預り金	181,424	23,326
その他	68,196	30,407
流動負債合計	2,068,173	1,952,234
固定負債		
長期借入金	170,000	130,000
役員退職慰労引当金	328,420	331,437
退職給付に係る負債	14,042	13,684
資産除去債務	8,320	8,372
繰延税金負債	101,600	77,939
その他	8,944	6,934
固定負債合計	631,328	568,368
負債合計	2,699,501	2,520,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	553,321	1,303,843
資本剰余金	447,481	1,444,429
利益剰余金	5,111,468	4,867,464
自己株式	△86	△86
株主資本合計	6,112,185	7,615,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	435,959	410,603
為替換算調整勘定	△31,311	△29,620
退職給付に係る調整累計額	1,487	1,286
その他の包括利益累計額合計	406,136	382,270
新株予約権	6,729	-
非支配株主持分	10,555	331,095
純資産合計	6,535,606	8,329,016
負債純資産合計	9,235,108	10,849,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
売上高	2,667,940	2,786,314
売上原価	2,170,408	2,457,419
売上総利益	497,531	328,895
販売費及び一般管理費	588,395	690,969
営業損失(△)	△90,863	△362,074
営業外収益		
受取利息	292	635
受取配当金	6,375	7,910
助成金収入	35,031	-
スクラップ売却収入	17,643	9,964
受取補償金	47,810	-
受取家賃	10,396	8,128
その他	5,760	3,487
営業外収益合計	123,311	30,126
営業外費用		
支払利息	3,630	3,086
為替差損	5,897	5,326
シンジケートローン手数料	6,440	6,484
設備賃借費用	242	-
二本松工場遊休賃借費用	21,163	21,768
株式交付費	-	8,971
持分法による投資損失	-	12,198
その他	1,604	6,741
営業外費用合計	38,979	64,578
経常損失(△)	△6,531	△396,526
特別利益		
投資有価証券売却益	-	40,909
持分変動利益	-	71,456
特別利益合計	-	112,365
特別損失		
固定資産除却損	119	-
持分変動損失	969	-
特別損失合計	1,088	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△7,619	△284,161
法人税、住民税及び事業税	19,073	8,712
法人税等調整額	△15,397	△107,613
法人税等合計	3,675	△98,900
四半期純損失(△)	△11,295	△185,260
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	184	△20,534
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,479	△164,726

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
四半期純損失(△)	△11,295	△185,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,241	△25,356
為替換算調整勘定	34,025	1,691
退職給付に係る調整額	△54	△201
その他の包括利益合計	124,213	△23,865
四半期包括利益	112,917	△209,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,733	△188,592
非支配株主に係る四半期包括利益	184	△20,534

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△7,619	△284,161
減価償却費	164,022	165,180
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,184	4,479
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,524	△18,563
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△978	326
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,003	3,016
受取利息及び受取配当金	△6,668	△8,546
支払利息	3,630	3,086
持分法による投資損益(△は益)	-	12,198
シンジケートローン手数料	6,440	6,484
有形固定資産除却損	119	-
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△40,909
持分変動損益(△は益)	969	△71,456
売上債権の増減額(△は増加)	△247,330	167,139
たな卸資産の増減額(△は増加)	△94,711	△84,874
仕入債務の増減額(△は減少)	128,476	146,571
その他	△74,464	42,068
小計	△116,772	42,041
利息及び配当金の受取額	5,543	7,203
利息の支払額	△4,686	△2,773
法人税等の支払額	△145,962	△88,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	△261,877	△42,428
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△90,000	△90,352
定期預金の払戻による収入	90,000	90,000
有形固定資産の取得による支出	△56,387	△172,165
無形固定資産の取得による支出	△800	△4,713
投資有価証券の取得による支出	△6,920	△213,533
投資有価証券の売却による収入	-	70,000
その他	△51,300	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,407	△320,765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	-
長期借入による収入	50,000	-
長期借入金の返済による支出	△74,882	△59,980
社債の償還による支出	△10,000	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	1,494,314
配当金の支払額	△73,915	△79,277
非支配株主からの払込みによる収入	6,000	587,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	97,202	1,942,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,625	3,723
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△264,457	1,583,086
現金及び現金同等物の期首残高	1,630,804	1,946,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,366,346	3,529,762

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年3月20日付で、第三者割当方式による、新株予約権の発行を決議しております。

その新株予約権につき前連結会計年度末以降、第1四半期連結累計期間にすべての新株予約権が行使されました。

その結果、第1四半期連結累計期間において資本金が750,521千円、資本準備金が750,521千円増加しております。

また、当社の子会社であります株式会社イノフィスが、平成27年7月30日開催の取締役会の決議に基づき、第三者割当増資を平成27年8月6日に実施いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が246,425千円増加しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	試作・金型 事業	量産事業	ガンマカメラ 関連事業				
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	1,803,957	862,422	478	1,082	2,667,940	—	2,667,940
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	554	53	—	—	607	△607	—
計	1,804,512	862,475	478	1,082	2,668,548	△607	2,667,940
セグメント利益又は 損失(△)	△112,861	30,629	△2,641	△5,992	△90,865	1	△90,863

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケア製品の販売等です。

2. セグメント利益又は損失の調整額1千円は、過年度のセグメント間取引に係る未実現利益等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至 平成27年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	試作・金型 事業	量産事業	ガンマカメラ 関連事業				
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	1,831,344	954,490	40	439	2,786,314	—	2,786,314
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	812	—	—	—	812	△812	—
計	1,832,156	954,490	40	439	2,787,127	△812	2,786,314
セグメント利益又は 損失(△)	△275,879	△80,949	△435	△4,810	△362,075	0	△362,074

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケア製品の販売等です。

2. セグメント利益又は損失の調整額0千円は、過年度のセグメント間取引に係る未実現利益等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。